

JIS

プラスチックー試験片

JIS K 7139 : 2009

(JPIF/JSA)

平成 21 年 12 月 21 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 化学製品技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	宮 入 裕 夫	東京医科歯科大学名誉教授
(委員)	大 石 奈津子	財団法人日本消費者協会
	奥 山 通 夫	社団法人日本ゴム協会
	笠 野 英 秋	拓殖大学
	加 茂 徹	独立行政法人産業技術総合研究所
	香 山 茂	財団法人化学技術戦略推進機構
	高 橋 信 弘	東京農工大学
	田 中 誠	財団法人鉄道総合技術研究所
	中 田 亜洲生	昭和シェル石油株式会社
	西 川 輝 彦	石油連盟
	西 本 右 子	神奈川大学
	林 田 昭 司	社団法人日本化学工業協会
	堀 友 繁	財団法人バイオインダストリー協会
	村 重 正 行	日本プラスチック工業連盟
(専門委員)	村 井 陸	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 8.3.1 改正：平成 21.12.21

官 報 公 示：平成 21.12.21

原 案 作 成 者：日本プラスチック工業連盟

(〒106-0032 東京都港区六本木 5-18-17 化成品会館 TEL 03-3586-9761)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：化学製品技術専門委員会 (委員長 宮入 裕夫)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 試験片の作製	2
3.1 一般	2
3.2 試験片の射出成形	3
3.3 試験片の圧縮成形	3
3.4 機械加工による試験片の作製	3
4 試験片のタイプ及び寸法	3
4.1 試験片のタイプ	3
4.2 ダンベル形引張試験片 (タイプ A)	5
4.3 短冊形試験片 (タイプ B)	6
4.4 小形引張試験片 (タイプ C)	7
4.5 小形角板 (タイプ D)	8
5 試験片作製報告書	8
附属書 A (参考) 試験片タイプと試験方法規格との対比リスト	9
附属書 B (規定) 試験片タイプを示す記号の説明	10
附属書 JA (参考) 試験片タイプ表示対比	13
参考文献	14
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	16
解 説	18

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本プラスチック工業連盟 (JPIF) 及び財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS K 7139 : 2007** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権及び出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

プラスチック—試験片

Plastics—Test specimens

序文

この規格は、2008年に第1版として発行されたISO 20753を基に、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線及び側線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。

1 適用範囲

この規格は、プラスチック材料を成形することによって直接作製する試験片、及びシート又は成形品から機械加工によって作製する試験片の形状、寸法及び表示方法について規定する。

この規格に規定しない試験片も、その使用を排除するものではない。

注記 1 この規格は、プラスチックの各材料規格で規定する性能を求めるために用いる多目的試験片（4.2.1参照）及びよく用いる試験片についての表示方法、形状及び寸法をまとめたものである。

注記 2 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 20753 : 2008, Plastics—Test specimens (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS K 7140-1 プラスチック—比較可能なシングルポイントデータの取得及び提示—第1部：成形材料

注記 対応国際規格：ISO 10350-1, Plastics—Acquisition and presentation of comparable single-point data—Part 1 : Moulding materials (IDT)

JIS K 7140-2 プラスチック—比較可能なシングルポイントデータの取得及び提示—第2部：長繊維強化プラスチック

注記 対応国際規格：ISO 10350-2, Plastics—Acquisition and presentation of comparable single-point data—Part 2 : Long-fibre-reinforced plastics (IDT)

JIS K 7141-1 プラスチック—比較可能なマルチポイントデータの取得及び提示—第1部：機械的特性

注記 対応国際規格：ISO 11403-1, Plastics—Acquisition and presentation of comparable multipoint data